

令和4年2月10日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校開校を迎えて（38）

向春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

新型コロナウイルス感染対策として、学級閉鎖を行っている学校もありますが、本校においても同様の対応が必要となる場合も想定し、準備を進めています。引き続き、感染症対策にご理解・ご協力をお願いします。

さて、本年度の登校日はあと27日（6年生は26日）となり、吉川小学校での第1回卒業式の準備を学校全体で進めています。次年度には東吉川小学校との統合を控えていますが、開校後の様子やご協力いただきたい事などを、前回まで（4/16付から2/4付まで計37回）に加えて、これから少しずつお伝えしていきますので、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご確認ください。

☆学校HP（ホームページ）アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

（Ⅰ）授業等の様子

2月8日（火）の授業の様子です。まん延防止措置期間ですので、校外での活動やゲストティーチャーに来校いただいたの活動は控えていますが、学びは継続しています。

1年

2年



1年生は帰りの準備をしているところです。早くできた人から楽しい取り組みを始めるようです。もうすぐ、2年生ですね。

3年



4年



タブレットの利便性の一つに「個別最適化」があります。一斉授業と組み合わせることで、復習や学び直しだけでなく、発展的な学習にも取り組めます。そのために、使いこなせるように取組を進めています。

5年



6年



(2) オンラインでの校外学習について

2月16日(水)には全校生で校外学習に行く予定でしたが、まん延防止措置期間のため、オンラインでの実施とします。

昨日のお昼の放送では、次のようなお知らせをしました。「2月16日 水曜日は堀光美術館へ オンラインで校外学習に行きます。今日、新聞紙を使った作品の一部が 作家さんから届いています。校長室前に、展示していますので見に来てください。」給食後にはたくさんの児童が作品の一部を見に来ていました。当日は、オンラインでの美術館見学そして作家さ



んインタビュー、ワークショップを予定しています。オンラインで教えていただいて児童が作った作品を堀光美術館にお届けし、大型作品に仕上げて頂く予定です。

対面でのインタビューやワークショップができるように準備を進めていましたが、それが叶わない状況です。オンラインという形態ですが、学びを継続していきたいと思えます。

2 学校保健委員会について

2月2日（水）に学校保健委員会を予定していましたが、まん延防止措置期間であるため、書面開催としました。委員は学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校耳鼻科医、学校眼科医、PTA 会長・副会長です。学校からは校長・教頭・養護教諭・担当が出席予定でした。準備していた資料等をお届けしたところ、下記のようなご意見等をいただきましたのでご紹介します。

【教育活動全般】

◎コロナ感染症の感染状況が目まぐるしく変化する中、対応マニュアルに則りつつ適切に学校の対応を変化させながらの教育活動を継続されている。

◎コロナ感染症の感染対策により学校教育活動に制限がある中、様々な工夫を重ねて教育活動を行っていることが分かった。

◎小学校生活で経験することが制限されていることは残念であるが、工夫をしながら教育活動が行われている。

◎朝の健康観察では、保護者の協力を得ながら、学校での感染防止対策がとられており、安心して集団生活を送るための日々の努力がうかがえる。

◎保護者の不安を少しでも解消するために、日々の陰ながら行っている感染対策を保健だより等でお伝えしてはどうか。

⇒今後も通信だけでなくホームページ等を使って、学校の取組や感染症対策を伝えていきたい。



<リモートでの児童集会>

【体力づくり】

◎バス通学による体力低下への不安があったが、子ども達の健康面・体力アップにつながる取組ありがたい。

◎子ども達が運動に楽しく取り組めるような工夫があり、素晴らしい。



<縦割り班でのドッジボール>



<スナッグゴルフ>

【タブレットの活用】

- ◎視力低下が心配されるが、リモート学習、タブレットドリルなどは学習に必要であり、学校で活用されている。
- ◎学校でのタブレットだけでなく、テレビやゲーム、YouTube、動画など、家庭での使用があり、各家庭での教育も大事だ。

【仲間づくり】

- ◎統合前には心配していた友だち関係が良好で、楽しく学校生活を送れている。
- ◎人数が増えたことで、友だち同士で助け合いや、刺激し合いが増えている。
- ◎この状況下での経験が、子ども達に将来生じてくるかもしれない危機に対応できる礎となると思う。
- ◎子ども達は新型コロナウイルスの感染症対応が必要な時期に、学校が統合したことや、友だちが増えたこと、先生方の工夫等により楽しくスポーツしたこと等の学校生活を記憶に残してくれていると思う。
- ◎感染が急拡大している。正しく感染症を理解して、ねぎらい、はげまし合うことで、絆が深まると思う。体調に気を付けつつ、みんなで乗り切りましょう。

※委員の方々には、貴重なご意見や励ましの言葉をいただき、有難く思っています。今後とも、専門家等の立場からのご助言をよろしくお願い致します。

【放課後等教育事業について】

まちづくり協議会が主催する「歴史ハイキング」(2/26)については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止の方向で検討する旨、連絡がありました。正式な連絡が入り次第、お伝えします。